

丸子まちづくり会議

長瀬地区会議だより

発行日 平成29年2月15日

編集/発行 長瀬地区会議

会長 池内紀男 43-2864

第1号

～長瀬地区会議を設立しました～



(平成28年11月28日：下長瀬コミュニティセンター)

昨年11月28日、下長瀬コミュニティセンターで、丸子まちづくり会議（3月29日設立総会）を構成する5つの地区会議の中で最初となる、長瀬地区会議を設立しました。

設立総会では、規約、役員、事業計画、予算などを決めました。

設立総会には、来賓として谷仲英彦丸子自治センター長や丸子まちづくり会議の下村晴一会長など、5人に参加していただきました。

長瀬地区防災計画づくりの視察研修の参加者を募集します

長瀬地区会議第1回理事会において、長瀬地区防災計画づくりを進めるために、国のモデル地区に指定された長野市長沼地区住民自治協議会へ、下記のとおり視察研修を計画しました。

- 日時 2月26日(日)午前8時20分～午後4時(帰りは、予定時間です)
- 場所 長瀬市民センターに、8時20分までに集合
- 定員 20人程度
- 参加費 昼食代のみ、自己負担です。交通費等は、長瀬地区会議が負担します。
- 申し込み 上長瀬(関義継さん)、町組(渡辺恵さん)、下長瀬(中村勝彦さん)の各自治会長へお願いします。

※ なお、定員になり次第締め切ります。

(裏面もご覧ください。)

「地区防災計画ガイドライン」の勉強会（出前講座）



2月6日、上長瀬公会堂で長瀬地区会議第1回理事会（全体協議会も）を開催しました。

協議題に入る前に、宮澤英雄上田市総務部危機管理防災課長に参加してもらい、出前講座として「地区防災計画ガイドライン」の勉強会をしました。

地区防災計画は、東日本大震災において、自助、共助および公助がうまくかみ合わないと大規模広域災害後の災害対策がうまく働かないことが教訓となりました。そこで、災害対策基本法が改正（平成25年）され、自助、共助に関する規定が追加されました。

地区防災計画は、上田市地域防災計画に位置付けられるもので、上田市防災会議でも協議されるものです。長瀬地区会議は、平成28年～29年度の重点事業の一つとして長瀬地区防災計画を策定することとしました。

～総務部会と防災部会の2つの部会をつくりました～

部会名	部会長及び副部会長	内 容
総務部会	部会長 久保田和英（副会長） 副部会長 中村勝彦（下長瀬自治会長）	○会議録作成、長瀬地区住民への周知（回覧もしくは全戸配布） ○長瀬地区まちづくり計画を策定する。
防災部会	部会長 久保田由夫（顧問） 副部会長 渡辺恵（町組自治会長）	○長瀬地区防災計画を策定する。 ○自主防災訓練の実施、上田市消防団丸子第5分団への協力等